

日本観光研究者連合全国大会

研究発表論文集

No. 4

1989年12月

日本観光研究者連合

Japanese Institute of Tourism Research

目 次

<報告提案論文>

1. 近畿圏における企業のリゾート整備の意向と地域整備のあり方に関する考案
〔馬場 正哲, 小泉 春洋, 小阪 昌裕〕 1

<研究論文>

2. 六甲山におけるリゾートの成立と展開
〔上垣 智弘, 土井 邦啓, 中尾 隆一, 安島 博幸〕 9

<研究論文>

3. 御殿場における高原リゾートの成立と展開に関する研究
〔勝又 宏幸, 安島 博幸〕 15

<研究論文>

4. ユーザーから見たリゾートイメージの構造に関する研究
〔堀込 猛, 渡辺 貴介, 天野 光一〕 21

<研究論文>

5. 観光者の時間認識と旅行時間価値に対する考察
〔朴 在徳〕 25

<報告提案論文>

6. 観光者の歩行行動研究の課題と方向性
〔橋本 俊哉〕 35

<研究論文>

7. 中国観光事業の振興におけるサービス向上の課題
〔金 佩華〕 43

<研究論文>

8. 観光資源の評価構造の日韓比較
〔李 英仁, 渡辺 貴介〕 51

<研究論文>

9. 町並み観光地における伝統的地域生活の扱い
〔竹内 陽子, 村上 和夫〕 57

<研究論文>

10. 富士山への人工介入に関する空間論的考察
〔大山 勲, 花岡 利幸〕 67

<報告提案論文>

11. 温泉地における街路空間の多様性に関する考察
〔下村 彰男, 石井 圭, 江頭 俊昭〕 77

〈研究論文〉

12. ゴルフコースのホール形状に関する景観論的研究 〔金 鍾具, 谷平 考〕	85
大会スケジュール抜粋	89
全国大会 研究論文・報告提案論文 募集要項	91
全国大会 研究論文・報告提案論文 執筆要項(抜粋)	92